

学校支援会報

■平成31年1月31日発行 第10号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

庭木を守る！ 病害虫防除作業

1月19日、室根地域の学校施設等で、庭木の病害虫防除作業が行われました。

当日は、むろね山野草の会（代表：小山仁）の会員のみなさん9名が室根市民センターに集まり、軽トラックに積んだタンクと背負い式タンクに薬剤を準備した後、各学校施設等を回り、噴霧器で薬剤を散布しました。



集合して 薬剤準備



フェンス際は 背負い式タンクで



1本1本 丁寧に



校舎前の木々に まんべんなく（室中）



軽トラックで 移動しながら（東小）

木々が休眠している冬の時期に行う作業。真冬の極寒の中、お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。



駐車場付近も



時折強く吹く風 風向きを気にしながら（西小）

今シーズンも はじまりました！

室根西小学校で12月12日、夜から降り始めた雪が積もり、朝には積雪10cmを越えたこの日、子どもたちが登校する前に、ボランティアの渡辺啓喜さんが、昨シーズンと同様に駐車場2か所と、校門から校舎正面まで最短距離を結ぶ通路の除雪をしてくださいました。おかげで、子どもたちは、雪の影響を受けることなく登校することができ、先生方も「助かりますね」と感謝していました。

室根東小学校で12月28日、ボランティアの遠藤博恭さんが、除雪をしてくださいました。

ボランティアのみなさんには、除雪作業の実施目安を積雪10cm以上として活動を依頼しています。降雪量や積雪量を見ながら作業をしてくださるボランティアのみなさん、本当にありがとうございます。

雪の降る季節は、まだまだ続きます。厳しい寒さの中、早朝からの作業ですが、子どもたちの安全な学校生活のため、これからもよろしくお願いします。



校門から校舎正面に まっすぐに除雪された 校庭中央部（西小）

ほうれん草 収穫しました！

室根東小学校で1月18日、2年生6名が、ボランティアの千葉寿男さん千代子さんご夫妻のビニールハウスで、出荷直前のほうれん草の見学と収穫体験を行いました。

大きく立派に育ったほうれん草を見学した後、「横向きに入れるといっぱい入るからね」と、見本となる大きさのほうれん草を入れた紙袋を千葉さんから手渡され、収穫開始。紙袋とハサミを持った子どもたちは、「大きいものを見つけよう」と、千葉さんに声をかけられ、ビニールハウスの中を全部見て回り、たくさんのほうれん草の中から、より大きいものを見つけ、思い思いにハサミで切り、次々に紙袋に入れていきました。



説明をする 千葉さんご夫妻



どれが 大きいかな！



丁寧に 切り取ります

紙袋いっぱい収穫した後は、時期をずらして植えた隣のビニールハウスのほうれん草や、飼っている動物たちも見学しました。

夏はピーマン、冬はほうれん草と、丹精込めて育てた野菜を見学・収穫させてくださる千葉さんご夫妻、お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。



隣のビニールハウス



インコを見学



みんな たくさん 穫れました！ ありがとうございました！